

(第55号)

The School Health No 55)

昭和39年12月25日発行
(隔月1回1日発行)

発行 日本学校保健会

栗山 重信

東京都港区芝西久保
明舟町10 3785
電話(501) 9974

振替口座東京 98761

印刷所 伊東進歩堂

頒価1部25円(送料共)

学校保健

財団法人 日本学校保健会 会報

教育の目的は、人格の完成及び社会の平和を成すことにある。そのためには、個人としての自主的責任を重んじ、勤労と自らの健康を大切にしなければならない。国民の育成を期し、健康な国民の育成を期し、教育基本法)

第14回全国学校保健大会をかえりみて

◇去る11月7日から9日までの3日間、金沢市において開かれた第14回全国学校保健大会は、学校保健に関する当面の諸問題について研究協議し、学校保健の振興を促進し、心身ともに健康な国民に寄与する趣旨の下に行なわれたもので、本年の大会は、「活力あふれる健康の増進をはかりうる日本人の育成を旨として」を標題として開催された。

◇この全国学校保健大会は、第1回より第3回までの大会では、職域別に分科協議会が行なわれてきたが、第4回大会からは、学校保健に関する問題別に分科協議会が設けられ、その上、第5回からはさらに分科協議会毎に、分科協議会総会のほかに班別に分かれて、研究協議が行なわれるようになった(ただし、第6回の大会では、職域別分科協議会が併せて行なわれ、また第7回大会では分科協議会のみで、班別研究は行なわれなかつた)。そして第12回の静岡大会からは、それまでの大会に反省を加え、今後学校保健の推進をより効果的にするために、班別研究に重点をおいて開催されることになり、40班に分かれて班別研究が、事前研究を基として進められ、第13、14両回も前回と同様、班別研究を中心に行なわれたのである。

◇このように、最近の大会では、班別研究を中心として、それぞれの班の研究テーマについて事前研究を行ない、これを基として、学校保健関係者により、現場の学校の学校保健の実際の推進に寄与する研究協議が進められ、また全体協議部会では、各都道府県等から提案された協議題について慎重に検討され、さらにその結果を全体協議会で協議し、それぞれ処理されている。

◇今回の金沢大会は、開催県、会場校等の熱意と努力、参加者の協力等により多大の成果をあげ、明日からのわが国の学校保健の推進に大きな貢献を果たしたものと確信する。

◇そこで、この機会に、今回の大会を、今後より一層その成果を高める立場から、反省してみる必要があると考えられる。

◇第14回大会は、第12、13両回の大会では班別研究が中心であったのに対し、8領域を設けて領域別総会が開催された。この意図は、領域に属する班別研究を有機的に効果的にするため、また他班の研究の状況を周知させ、領域全般にわたる指導者の指導等にあつた。

◇それでは、この領域総会が果して所期の成果をあげることができたであろうか。参加者の所感として、賛否両論があり、領域総会は不用だとする意見、必要であるとする意見もある。いずれにしても、要は各領域総会の指導者問題如何にかかつているものと考えられる。したがって、このことについて今後特に検討することが必要であろう。

◇次に参加者の問題であるが、班別研究、第2日目の領域総会に欠席する者も相当数にのぼっている。班別研究もあつたときいていいる。班別研究は、自分自身のためにも、また他人のためにも貢献すべきものであつて、その班に出席し、参加することによつてのみ、その役割を果たすことができると、参加者は特別の事情のない限りぜひとも出席することが切に望まれるわけである。

◇さらに全体協議部会等ではそれぞれ陳情、要望事項がとりあげられたが、班別研究において、特に、参加者の総意によつて、近視予防運動を全国的に展開しようという要望も

出されたようである。国、教育委員会等に対する陳情、要望もさることながら、参加者自身が自分たちの協力により、自分たちの熱意によつて実現可能なものが少なくないであろう。

第15号目次

- ◇第14回全国学校保健大会(金沢大会)をかえりみて
- ◇金沢大会の概況
- ◇地方大会の飛躍を期待する
- ◇金沢大会の感想と今後の大会への希望(アンケート回答)
- ◇文部省・学校保健統計調査速報 児童生徒体位の平均値と対前年度差・児童生徒体位平均値五カ年間の増加量
- ◇中学校における性教育の指導(養護教諭の立場から)
- ◇全国養護教員研究協議会
- ◇全国学校薬剤師大会
- ◇私のやつた健康指導(中学校長として)
- ◇全国各地学校保健会の特記すべき事業の内容(アンケート回答)
- ◇日本学校保健会に対する希望(アンケート回答)
- ◇全国大会の機会に、このような問題を取りあげ、お互いに約束しあい、それぞれの府県においてこれを実践し、その成果をあげるよう努力すべきものがある。今後はこのような方向に向つて、全体協議が進められることが望まれるわけである。



(写真は開会式、向つて右役員、左が文部大臣表彰に輝く功労者)

金沢大会の

概況

大会の運営方針

学校保健は学校教育の重要な目標であるとともに、児童生徒の健康問題は教育の基盤をなすものである。本大会においては学校保健の根本理念を基盤において、健康を単に他律的に守るだけでなく、自主的に健康な生活への理解を深め、これを日々生活に強く実践していく能力を培うとともに、活力にあふれた健康の増進につとめる日本人の育成を目ざして研究協議をすすめる、その実質的研究を深めることに主眼をおいた。

大会の概況

1、日程(本誌第52号第8頁既載)
2、開会式・表彰式

秋晴れの7日午前10時、金沢市観光会館で、全国から学校長、保健主事、養護教諭、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、教育委員会その他学校保健関係者等約三、〇〇〇人が集って開会式がおこなわれた。

三輪県教育長の開会宣言に次いで文部省前田体育局長(文部大臣代理)が「発育のめざましい児童生徒の健康に医学的な立場から問題点を究明するこの大会に期待したい」とあいさつ。鈴木県教育委員長が「学校保

健を究明している全国の皆さんを金沢に迎えてうれしい」と歓迎のことばを述べた。

このあと中西県知事、徳田金沢市長から祝辞があつて開会式を終り、引き続き学校保健に功労のあつた全国の学校長等50人と2団体に前田局長から表彰状、向井日本学校保健会副会長から記念品が贈られ、石川県津幡高校校医西井長寿氏から謝辞があつて幕をとじた。

3、全体協議会

表彰式のあと、11時より全体協議会にうつり「保健主事の身分の確立をはかる」等全国各都道府県から45の議題が提案され、全提案は一括して午後からの全体協議部会(主として人的面に関する事項)44班、主として物的面に関する事項)45班)に審議を付託された。



(写真は、第8領域(39班)のテーマ「肢体不自由児童生徒の保健管理と保健指導」の協議会スナップ)

大会の協議題

金沢大会における提案の協議題は次のとおりで、このうちの一部は本大会の宣言・決議(3頁所載)の中に織りこまれた。

第44班(主として人的面)

一、保健主事の身分を確立し、その職務に専念できるように措置されんことを要望する。(石川・大阪・茨城)

(福島・福岡)

二、養護教諭の設置基準を改正し、各学校に必置するよう要望する。

(北海道・福島・茨城・富山・愛知)

三、正規の養護教諭養成課程の設定並びに養護教諭専任指導主事の設置を要望する。(北海道・福島・茨城・富山・愛知)

(東京・静岡・大阪)

四、学校における保健教育の強化を要望する。(東京・静岡・大阪)

(東京・福島・京都)

五、児童生徒の健康診断及びその結果処理の合理化を要望する。(東京・福島・京都)

(北海道)

六、教職員の健康診断及び管理の強化を要望する。(北海道)

(北海道)

七、学校建築法規に学校環境衛生審議機関を設定し、その議を経て施工するよう要望する。(北海道)

(北海道)

八、児童生徒の健康診断費及び治療費の国庫補助の増額を要望する。(北海道・宮城・福島・京都・鹿児島)

(福島・茨城・大阪・宮崎)

九、学校環境衛生基準を制度化し、その実施のため国庫補助を要望する。(北海道・青森・福島・東京・栃木・茨城・滋賀・奈良・大分)

製薬メーカー初の一流製品



- 衛生的、活動的で、割安
- 水洗トイレの使用も安心
- タタに吸収する特殊紙綿
- 肌ざわりよく、モレない
- 権威者に生理相談できる

生理相談券つき(新しい紙綿)



イゼール

ナプキン

すみれマークがシンボル

徳用袋入り(薄手30コ)・化粧箱入り(薄手7コ・厚手8コ組合せ)各100円

定。その事務処理は議長団に一任された。なお全体協議会において全員賛成のもとに次回開催を三重県に正式決定した。

8、閉会式

可児保健会副会長の挨拶、次いで主催県、次回開催県の代表の挨拶があり、大会委員長閉会を宣して、ここに大会全日程をどことりなく終った。

この日、午後からは三百有余名の有志が学校視察を兼ねて県内の観光にバスを連れて出発した。



(写真)は、学校保健功労者の記念撮影、後方が大会々場の金沢市観光会館の正而入口の左端)

第 14 回・全国学校保健大会・宣言・決議

学校保健の目ざすところは、児童生徒の健康をまもり児童生徒自身に健康生活を実践させ、心身ともに健康で活力にあふれた国民を育成するところにある。

過去十三回にわたる全国学校保健大会の切実な要望によって、学校保健法、学校給食法、日本学校安全会法の成立をみ、学校教育における学校保健の位置づけを明確にした。

しかしながら、学校保健の実際面においてははまなお数多くの問題点が残され、満足すべき状態とは言えないのである。

われわれ全国各地から参加した三千有余名の学校保健の関係者は第十四回全国学校保健大会を機に、これらの問題の解決と、教育本来の目的を達するため、今後いつそう努力することを宣言するとともに、次の事項の実現を文部省ならびに関係機関へ要請することを本大会の名において決議する。

記

一、保健主事が職務に専念できるよう教員定数の増加をはかられたい。

二、学校保健法制定の際の国会両院の付帯決議を尊重し、すみやかに養護教諭必置を実現されたい。

三、国立教員養成大学に養護教諭養成のための養護学科を設置されたい。これが実現されるまでの暫定措置として養護教諭養成所をすみやかに設けられたい。

四、学校における保健教育を強化するために現職教師の学校保健に関する知識をたかめるための研修をさかんにし、あわせて教員養成大学においては学校保健(精神衛生を含む)を必修科目とせ、その内容を充実されたい。

なお、小学校における保健教育は、保健学習の時間を特設するなどにより充実強化をはかられたい。

五、児童生徒の健康診断およびその事後措置の強化を要望する。

六、教職員の健康診断の結核以外の疾病に関する検査項目を明確にし、結核以外の疾病のための休職期間のとりあつかいを結核同様にとりあつかわれたい。

七、学校保健における環境整備の重要性に立脚し学校建築、付属施設、改築に際し、学校医、学校歯科医、学校薬剤師等環境衛生専門家による諮問機関を設定し、その議をへて施工するよう要望する。

八、児童生徒の健康診断費および治療費の国庫補助の増額を要望する。

九、学校医、学校歯科医、学校薬剤師の待遇改善を要望する。
十、学校環境衛生基準を制度化し、その実施のための国庫補助を要望する。

時 事
寸 言

地方ブロック学校保健大会の飛躍を期待する

明年、昭和40年の関東ブロック学校保健大会は茨城県で、中国四国学校保健大会は岡山県で開催されるがいずれも、今年までの大会のやり方が全国学校保健大会のやり方と大きな相違があつたので、これを改め、全国大会とブロック大会との関係を緊密にすることを目ざして計画が進められている。このことは、当然各都道府県の学校保健大会までに考えられることなので、その実情を調べてみると、早くも全国大会のように多くの班別研究を中心として府県大会を実施し始めたものに神奈川県、静岡県があり、また明年あたりから同様の考え方でいこうとしている県がかなりあることがわかつた。問題は全国大会を地方ブロック大会や都道府県の大会と関連させようとするだけではなく、大会に参加する各府県内の参加者数を多くしようとする、短時間で効果をあげようとする、多くの具体的実践的な問題を解決しようとする、その上に一班50名以下の集団協議が学校の教室を全部使用ができて都合が好いと、班を多く作ることにより指導助言者や司会者を多く必要とするので府県内部に学校保健の指導力も飛躍的に拡充する結果となること、などが考えられているようである。いづれにせよ、学校保健の振興にとつてきわめて適切な考え方であり方策ではないだろうか。一日も早くこのような傾向が全国に行きわたることを祈るものである。

学校の飲用水消毒に!

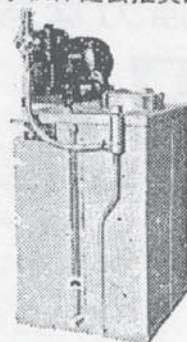
法定代用消毒薬



株式会社オーヤラックス
東京都千代田区神田和泉町2番地6
電話 (866) 1646・2387 (851) 9396
大阪支店(541)6780 札幌支店(3)0815

優れた品質とアフターサービスで定評のある(株)オーヤラックスが特に学校向けに設計製作した飲用水滅菌機B-35型を発売しました。
确实・安全・簡単そして廉価に消毒出来るオーヤラックスとB-35型で学童の健康をお守り下さい。
飲用水の消毒について御質問がありましたら御申越下さい。お待ちしております。

日本学校保健会推奨品



オーヤ式飲用水滅菌機B-35型

カタログ進呈

◇北海道 ①領域別総会がなされ

たこと、全体運営委員会の打合せ準備がよくなされてきたことなどが目立って、大会をすばらしいものにした。②今後の大会において前回の大会の「全国学校保健大会宣言決議」の結果処理報告が何らかの形式でなされるようにされたい。(稲垣是成)

◇青森 ①計画がキメ細かく分科

会の運営は画期的だった。ご苦労さまでした。②へき地部会を保健教育班と保健管理班と組織活動班にわけよう希望する。(渡辺金次郎)

◇宮城 ①大会運営が良好であつ

た。②金沢特有の時雨にあつて各分科会場とも寒さの中で研究討議したが暖をとる必要があつた。(板橋英太郎)

◇福島 ①第3日目は不要、2日

間にすべきたと思う。全体会の議題説明、領域別分科総会はよい。②さらに全体会での盛りあがりを得るために1時間程度の討議をすべきたる。(中尾秀雄)

◇茨城 ①万端の準備態勢に多謝

する。(木村芳男)

◇栃木 ①よい。②学校長、保健

主事、学校医、県教委等、職種別代表者の学校保健推進のための連絡協議会のような会合をもたれたい。(中田敏治)

◇埼玉 ①大会の運営はきわめて

手際よく何等のそごもなく行なわれたことは、当局者の熱意と研究によるものと感激した。(斎藤徳次郎)

◇新潟 ①盛り上げる気分が低調。

分科会における議題について各個人がもつと研究のうえ研究会することが重要と思う。最近退歩の一途にあるようである。(石浜文郷)

◇静岡 ①大会運営全般について

大へん手ぎわよく行なわれスムーズに終了され結構だった。分科会々場への配車もよく、第1日の昼食が少し遅くなったことは止むを得ないことであつたが、昼食時間の標準は保健大会という上からどうかと思われた。②年一度の大会であるので、分科会の討議に参加する者の熱意を盛りあげるよう工夫したい、これは参加者の心構えであるが。(大中道完)

◇岐阜 ①研究部会と協議会を分

ける。補足提案なども受けられるくらい時間の余裕が持てないものだろうか。③領域別総会があつたのでよかつたが、研究班は少し細かく区切りすぎたのではなかつたか。④したがって割当てられた研究班を充分に消化しきれなかつた面もあるのではなからうか。(高田喜太郎)

◇岡山 ①幾多の困難を克服して

大成功裡に終つたことを喜ぶとともに、石川県に対し感謝する。②参加者の中には帰りを急ぐあまり分科会

金沢大会の感想と今後の大会への希望

全国各地学校保健会のアンケート回答……

今回の金沢大会は日程どおりとどこおりなく行なわれ、多大の成果をおさめたとと思われるが、前年の例にならぬ、このたびも「金沢大会に対するご感想と、今後の大会へのご希望は如何」というアンケートを出した、その回答をここに掲げた。

石川県学校保健会長 吉田他吉氏からの回答

——本大会に出席の会員各位が終始熱心に研究協議会に参加された態度に敬意を表するとともに感謝いたします。

～会同県学校保健会、金沢市教育委員会、同市学校保健会の各位のご努力、ご配意に深く感謝申し上げます。なおアンケート回答はこのほか二点について求めたこれは後頁に掲載した。

◇香川 ①班別研究会に重点をお

いたことは効果的運営であつた。特に班別総会を持つたのは領域全般の概略を知ることができ有意義であつた。②班をあまりにも細分しすぎ討議内容が狭すぎる。もつと広い範囲の班編成が望まれる。(前会長大西義衛氏死去のため目下審議中)

◇愛媛 ①分科会のもち方が非常

によく、特に領域別総会がよく、効果的であつた。②特別講演は、あのように大切な内容だつたら、開会式後全員に聞ける時にすべきではないか。(笠置正義)

◇佐賀 ①大会における県教委、

県学校保健会等の行届いた配慮には感謝する。②会期3日には賛成、ただし分科研究会の時間が長すぎるのではないか。(毛利源三)

◇宮崎 ①分科会の時間が長すぎ

て時間をもてあまし気味の分科会があつた。②45班の提出議題は非常な要望ばかりで、そのまま審議してもあまり意見は出ない。要望と同時に各県の状況等も聞きたい。(前田隆)

◇鹿児島 ①大会の運営は大体良

好であつたが、学校視察、観光については観光業者の意図があまりにも強く出すぎていたように思う。②宿泊の旅館については、もつと大会事務局で指導してほしかつた。(花牟礼淳二郎)

◇京都市 ①会期を半日のばし、

分科総会を復活し、一指導助言者の指導講演を入れるなど有意義な運営内容であつた。②いろいろの面に配慮が多かつたが、部分的な大会運営面にそこをきたす面がかなりあつた。(奥岩吉)

(各回答末尾の括弧内は当該学校保健会長へ敬称略)

けて行なわれたことはよかつた。(服部貴芳)

◇三重 ①大成功であつたと思う

当事者のご尽力に対し敬意を表する。②経費補助を大幅に増額していただけるよう、文部省その他に強く要望していただきたい。(山本淳次郎)

◇京都 ①盛会をおよるこび申し

あげる。いろいろとお世話さまでした。②特に金沢大会に限らないが、全体会議が形式的になつたのは残念

強力な殺菌、消毒、漂白、脱臭剤

日曹ハイクロン



厚生省指定法定消毒薬 食品添加物合成殺菌料

- 主な用途 ○プールの水の消毒と藻の発生防止
- プール底壁、便器、脱衣室の床の消毒
- 簡易水道の水の消毒
- 貯水池の藻の発生防止
- 学校のプール、食堂、食器、汚水溝等の消毒、殺菌、脱臭

日本曹達株式会社

本社 東京都千代田区犬手町2の4

昭和39年度 文部省体育局 伸びる身長・体重・胸囲・座高の平均値

学校保健統計調査速報

昨年度の体位との比較

昭和39年度は昭和38年度にくらべて児童生徒の体位は、身長・体重・胸囲・座高とも向上をみせている。いま、同年度の児童生徒について

前年度の体位と比較してみると、次頁の「児童生徒の平均値と対前年度差」で示されているように、男子の身長では、小・中・高校段階での増加がいちじるしく、小学校の各年令で0.4～0.7cm、中学校の各年令で0.5～0.7cm向上している。女子の場合の身長では、小・中学校の段階での増加がいちじるしく、小学校の各年令で0.2～0.6cm、中学校の各年令で0.4～0.7cmそれぞれ向上している。

また体重についてもみると、男子では中学校段階が最も向上しており、13才(中学2年生)では0.7kg増加となっている。女子では11才(小学6年生)12才(中学1年生)が最も向上しており、それぞれ0.4kg増えている。胸囲・座高も小・中学校の段階では各年令とも昨年度より向上してい

るが、男子では13才(中学2年生)14才(中学3年生)、女子では11才(小学6年生)が最も増加している。

体位増加量の推移

各年令の身長と体重について、10年間の推移を前5カ年間の増加量と後5カ年間の増加量との比較においてみると、本頁の「児童生徒体位平均値5カ年間の増加量」で示されているように、身長では、男子の6才で昭和29～33年度(前5カ年)の5カ年間に1.3cmの上昇であるが、昭和34～39年度(後5カ年)では1.9cmの上昇で、最近5カ年間でより多く増加している。しかし13才では5カ年間の3.5cm上昇にくらべ後5カ年間は3.3cmの増加にとどまり、最近5カ年間のほうが上昇の程度はむしろ少なくなつてきている。また女子の身長は、6才では前5カ年間に1.2cm上昇したのにくらべて、後5カ年間は1.9cmの上昇で、その増加量は最近5カ年間のほうが増えているが11才になると前5カ年間で3.1cmも上昇しているのに、後5カ年間で2.4cmの上昇に止まっている。同様に体重についても身長と同様の傾向がみられる。このようにしてみると、最近5カ年間の身長、体重の増加の状況は、その前の5カ年間の増加にくらべて6才から9才の年令では、その増加量が大きくなつてきているが、男子の13才、女子の10～11才の年令になってくると、増加の程度はやや低くなつてきていることが見られるのである。(注)速報は、このほか都道府県別体位の平均値その他諸計があるが、これらは省略する。

児童生徒体位平均値五カ年間の増加量

| 区 分 | 男 | | | | 女 | | | | |
|-----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-----|
| | 身 長 | | 体 重 | | 身 長 | | 体 重 | | |
| | 33～29年度 | 39～34年度 | 33～29年度 | 39～34年度 | 33～29年度 | 39～34年度 | 33～29年度 | 39～34年度 | |
| 小 | 6歳 | 1.3 | 1.9 | 0.2 | 0.6 | 1.2 | 1.9 | 0.3 | 0.3 |
| | 7 | 1.5 | 1.9 | 0.4 | 0.5 | 1.5 | 2.0 | 0.5 | 0.5 |
| | 8 | 1.5 | 2.0 | 0.4 | 0.7 | 1.6 | 1.9 | 0.4 | 0.8 |
| | 9 | 1.8 | 2.1 | 0.6 | 0.9 | 2.0 | 2.0 | 0.8 | 0.8 |
| | 10 | 2.1 | 2.0 | 0.8 | 1.1 | 2.6 | 2.0 | 1.2 | 1.1 |
| 中 | 11 | 2.3 | 2.3 | 1.0 | 1.3 | 3.1 | 2.4 | 1.8 | 1.4 |
| | 12 | 2.5 | 3.1 | 1.5 | 1.7 | 2.9 | 3.0 | 2.1 | 1.7 |
| | 13 | 3.5 | 3.3 | 2.5 | 2.0 | 2.6 | 2.3 | 2.7 | 1.3 |
| 高 | 14 | 3.7 | 3.5 | 3.1 | 2.0 | 2.0 | 2.0 | 2.5 | 1.0 |
| | 15 | 2.5 | 2.6 | 2.4 | 1.7 | 1.0 | 1.4 | 1.6 | 0.8 |
| | 16 | 1.9 | 2.3 | 2.1 | 1.5 | 0.8 | 1.2 | 1.2 | 0.7 |
| | 17 | 1.3 | 1.9 | 1.9 | 1.2 | 0.5 | 1.2 | 1.0 | 0.6 |

脳の働きをよくする

ギャバ製剤 ガンマー・アミノ酪酸

ガンマロン

錠・液・注

第一製薬 東京・日本橋

★文献進呈

よい子のビタミン

総合ビタミン・ミネラル剤

小粒ポポン-S



シオノギ

シオノギ製薬

児童生徒体位の平均値と対前年度差

(39年度)

| 区分 | 身長 | | 体重 | | 胸囲 | | 座高 | | | | |
|----|-----|-------|-------|-------|------|-------|------|-------|------|------|-----|
| | 平均値 | 対前年度差 | 平均値 | 対前年度差 | 平均値 | 対前年度差 | 平均値 | 対前年度差 | | | |
| 男 | 幼 | 3歳 | 97.5 | 0.3 | 15.5 | 0.4 | 52.7 | 0.0 | 56.3 | 0.1 | |
| | | 4 | 103.2 | 0.3 | 16.5 | -0.2 | 54.1 | 0.0 | 59.1 | 0.2 | |
| | | 5 | 108.5 | 0.4 | 18.0 | 0.0 | 55.4 | -0.2 | 61.6 | 0.1 | |
| | 小 | 6 | 113.2 | 0.6 | 19.4 | 0.1 | 56.7 | 0.1 | 63.9 | 0.2 | |
| | | 7 | 118.5 | 0.5 | 21.4 | 0.0 | 58.6 | 0.1 | 66.5 | 0.2 | |
| | | 8 | 123.6 | 0.4 | 23.8 | 0.2 | 60.6 | 0.1 | 68.8 | 0.2 | |
| | | 9 | 128.6 | 0.6 | 26.3 | 0.3 | 62.6 | 0.2 | 71.0 | 0.2 | |
| | | 10 | 133.2 | 0.5 | 28.9 | 0.3 | 64.6 | 0.1 | 73.0 | 0.3 | |
| | 中 | 11 | 138.2 | 0.7 | 31.8 | 0.3 | 66.9 | 0.3 | 75.1 | 0.3 | |
| | | 12 | 144.1 | 0.7 | 36.0 | 0.4 | 69.4 | 0.2 | 78.0 | 0.3 | |
| | | 13 | 151.2 | 0.5 | 41.4 | 0.7 | 73.3 | 0.4 | 81.5 | 0.3 | |
| | 高 | 14 | 157.8 | 0.7 | 47.0 | 0.4 | 77.2 | 0.2 | 85.0 | 0.4 | |
| | | 15 | 163.2 | 0.4 | 52.3 | 0.3 | 80.9 | 0.3 | 87.9 | 0.1 | |
| | | 16 | 165.5 | 0.7 | 55.3 | 0.4 | 83.4 | 0.3 | 89.3 | 0.0 | |
| | | 17 | 166.4 | 0.5 | 57.1 | 0.4 | 85.2 | 0.4 | 89.9 | 0.1 | |
| | | 18 | 165.3 | 0.2 | 57.0 | 0.0 | 85.2 | 0.1 | 89.6 | 0.0 | |
| | 女 | 幼 | 3 | 96.0 | -0.2 | 14.6 | 0.1 | 51.5 | -0.2 | 55.6 | 0.3 |
| | | | 4 | 102.1 | 0.3 | 16.0 | 0.1 | 52.8 | 0.1 | 58.3 | 0.1 |
| 5 | | | 107.4 | 0.4 | 17.5 | 0.1 | 53.9 | -0.3 | 61.0 | 0.0 | |
| 小 | | 6 | 112.2 | 0.6 | 18.7 | -0.1 | 55.1 | 0.1 | 63.4 | 0.2 | |
| | | 7 | 117.6 | 0.6 | 20.9 | 0.1 | 56.9 | 0.1 | 66.0 | 0.2 | |
| | | 8 | 122.7 | 0.5 | 23.3 | 0.2 | 58.8 | 0.1 | 68.4 | 0.1 | |
| | | 9 | 128.0 | 0.6 | 25.9 | 0.2 | 61.0 | 0.2 | 70.8 | 0.2 | |
| | | 10 | 133.5 | 0.2 | 29.1 | 0.3 | 63.6 | 0.2 | 73.5 | 0.2 | |
| 中 | | 11 | 140.0 | 0.7 | 33.3 | 0.4 | 67.1 | 0.4 | 76.6 | 0.4 | |
| | | 12 | 146.1 | 0.7 | 38.2 | 0.4 | 71.1 | 0.3 | 80.0 | 0.1 | |
| | | 13 | 149.9 | 0.4 | 42.7 | 0.3 | 74.7 | 0.3 | 82.5 | 0.2 | |
| 高 | | 14 | 152.3 | 0.5 | 46.1 | 0.3 | 77.3 | 0.2 | 83.9 | 0.2 | |
| | | 15 | 153.9 | 0.0 | 48.6 | 0.3 | 79.3 | 0.2 | 84.7 | -0.1 | |
| | | 16 | 154.4 | 0.2 | 50.2 | 0.3 | 80.6 | 0.1 | 85.1 | 0.0 | |
| | | 17 | 154.7 | 0.3 | 51.0 | 0.2 | 81.3 | 0.2 | 85.1 | 0.0 | |
| | | 18 | 153.7 | 0.2 | 51.2 | 0.1 | 82.2 | 0.1 | 84.6 | -0.1 | |

(注) 年齢は4月1日現在の満年齢である。「対前年度差」とは昭和39年度の平均値から昭和38年度の平均値を引いたものである。



1家そろって

タケダ薬品



パンビタン

パンビタンはみんなの健康をささえるタケダの総合ビタミン剤です
 パパ・ママに…錠・M(ミネラル入) 赤ちゃんに…液
 お子さまに…ペレ・ペレ・チョコレート

性教育の指導

養護教諭の立場から

茨城県日立市立多賀中学校 根本 順子

1. 性教育に取り組んだ動機について
2. 性教育をどこで実施したか
 - 最初の一年間は必要に応じて実施したが、指導の計画を立て、実施の場を明確に位置づけなければならぬ。一時的なものに終つてしまふので二年目からは次の三つの領域ごとにハッキリ位置づけるようにした
 - (1) 教科指導及び道徳における場合
 - ア 保健学習——心身の発達
 - イ 精神衛生 病気の予防 保健
 - 担当教師が実施
 - ウ 道徳の時間——年間指導計画により担任教師が実施
 - エ 教科以外の指導における場合
 - 単に性に関する直接指導でなく人間教育であるから、学級会活動、集会、日常生活、カウンセリング、校外指導の場合などにも実施されている。
 - (3) 養護教諭として実施する場合
 - ア メンスおよび純潔の価値についての指導——(7)方法Ⅱ保健体育の時間 1年女子だけ
 - 5日(修学旅行前) 1学級
 - 1時間。(1)指導内容Ⅱ①生きる力(自己保存、種族保存)
 - ②花が咲くという意味について

- ③月経とはどんなものか
- ④月経の手当の仕方
- ⑤純潔の価値とこれからの心がまえ
- イ 男性のからだについての指導——(7)方法Ⅱ保健体育の時間 2年男子だけ 12日実施
- 1学級1時間。(4)指導内容Ⅱ①中学生の発育の現状(導入として)②心身の発達に影響する条件(特に男性ホルモンの作用)③思春期の自覚④男性の特質(身体的、精神的、行動)⑤精子について⑥夢精と手いんの説明およびその対策⑦女性に対する理解といたわり⑧性病について⑨純潔の価値について
- ウ 純潔についての指導——(7)方法Ⅱ道徳の時間 3年男女混合 7月夏休み前 1学級1時間。(4)指導内容Ⅱ①心身の発達の特ちょう(導入)②心身の発達に影響する条件(特にホルモン作用の重要性)③人間の生きる意義④生物の二大本能⑤種族保存の方法(植物、動物、人間)⑥性教育の意味⑦私たちのから

3. 実施後の処理
 - (1) アンケートの重要性——①実施必らずとる(こちらで問題を用意し記入させる)②生徒の反応をみる事ができる③次の指導のよい資料となり、さらに指導内容が深められる。
 - (2) 1年女子のアンケートからの考察——①実態をつかむことができる②母親の協力と理解が足りない③自覚の上立つて行動しようとする様子が伺える。
 - (3) 2年男子のアンケートからの考察——①毎年同じような実態の傾向を数字が示している②夢精10名、手いん5名、両方5名、何でもない31名(計51名中)③変化は自分だけでなく、誰ものなることを知り安心する。
 - (4) 3年生のアンケートからの考察——①団体になると離れようとするが、個人的に近づきたい心の芽生えが伺える②男女共学は男子、女子共に楽しいと喜んでる。
 - (5) 性教育の指導の結果から——①正しいあり方の事前指導は、あやまちの未然防止のために必要

乗物酔に！

乗車1時間前に1錠…効き目が一日中続く！



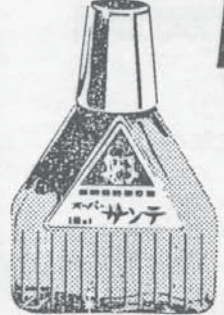
ペット

2錠・4錠・10錠・100錠(団体用) 三共株式会社

4. 性教育をはばむもの
 - (1) 今日の学校教育の教育課程に明確に位置づけられていない。
 - (2) 指導したために逆作用がおきないかという不安がある。また、両親や教師のなかに傍観的態度をとる者がいる。
 - (3) 各教科、道徳との関連をとらえて計画を樹てるのがむずかしい
 - (4) 指導者の問題(実施者)
 - (5) 実施に必要な資料や指導助言をしてくれる人がすくない。
 - (6) 学校から保護者への啓蒙がたりない。
 - (7) 両親の性教育に対する責任と自覚がたりない。幼少のころから

目に活力を！

大学の強化目薬



疲れた目をさわやかに！

スーパーサンテのコンドロイチン効果を十分に活用して、いつも若さにあふれるイキイキとした目でお過ごし下さい。

■携帯に便利なバンライト製容器

スーパーサンテ

参天製薬

5. 家庭において正しいもの、自然なものとして育成すべきである

(1) 学校において教師が性教育を実施するにあたり、指導目標、内容、計画等が問題になるので、小・中・高一貫の、心身の発達に応じた基準的な計画の必要性を痛感した。さらにそれが伝統的指導体系としてくまれてゆくことを望みたい。

(2) 学校、家庭ともに真剣にとりくまなければならぬ時期にきていと思う。問題が起ると父兄は学校ばかりを責めようとするが、生徒は環境と両親の生活態度の影響を受けて育つてきているのである。

(3) 家庭における性教育が幼少時から行なわれることが必要である性の問題からにげることなく、かくそう、きたない、はずかしい、という觀念からぬけ出させ自然なものとして、他のことがらと平等に扱う親の態度が必要である。

(4) 実施する場合の人の問題(1)との関連で手引等があれば誰でもできるのではないか。男子教員の女生徒に対する甘やかかし、女子教員の男生徒に対する抵抗感等に盲点がありはしないか

(5) 教師として実施することによりその結果が生徒の性に対する健全な受けとり方がなされるように、そしてさらに態度の形成に発展してゆくよう努力してゆかなければならない。

(6) 義務教育を終了する中学生として必ず実施する必要がある。

全国養護教員研究協議会

金沢大会の前日の11月6日、金沢市長町小学校講堂で開催。参加者は、石川県教委と同県養護教部会のご努力で、四百五十数名の盛会でした。

年に一回の研究発表は、職場での実践を通して積みあげた成果を、また協議は、職場の養護教諭としての位置づけの確立の問題点を、発表に協議に全国的歩調をそろえて着実に前進の基礎をかためる有意義な会合でした。

- 発表主題は、
- 1、中学校における性教育の指導
 - 2、児童生徒の教育における精神的考察

全国学校薬剤師大会

全国学校薬剤師大会は、11月7日午後五時から、金沢市の駅前、都ホテルで、参会者三百余名、盛大裡に開催された。

まず日本学校薬剤師会長可児重一氏開会の挨拶を述べ、本年は学校薬剤師希望の学校環境衛生基準の答申に基づき、いよいよこれが実施に入るきわめて意義ふかい現時点において明年度実施のための環境衛生検査器具その他の国庫補助予算獲得のため目下文部省当局が鋭意努力されている、またわれわれとしてもこれに協力申しあげているが、まさにこの時機こそ全国学校薬剤師が総力を結集して、これが実施促進に努める秋であるとの強調のことがあつた後、日本学校薬剤師会賞の表彰式に入り授賞審査委員長湯本芳雄氏から、審査の経過につき、被推せん者全部を

- 3、学級会活動における保健活動を活発にするための方策
- 4、児童の蠕虫感染とその予防に関する考察

以上の4題でしたが、発表内容の充実、特に性教育について、年間指導計画による道徳時間の指導など、耳新らしい発表は、報道関係者(北陸新聞、テレビ、ラジオ等)の絶賛を受けました。

- 協議題については、
- 1、国立教員養成大学に養護教諭養成のための
 - 2、学校環境衛生の基準にのっとり、児童生徒の机、腰掛がすみやかに適正配置できるように国庫補助の増額を要望する

表彰したいくらいで選考決定に困難したが、規定のわくにより、4氏、1団体を表彰することとなつたと報告。受彰者は次ぎのとおりであると披露。(敬称略)

- 中村 勇司(東京)
小鳥居 寛(山梨)
望月 静男(静岡)
友納 英一(福岡)
金沢市学校薬剤師会
可児会長から、それぞれ表彰状、記念品ならびに副賞として河合亀太郎氏が贈られ、受彰者を代表して中村勇司氏から謝辞が述べられた。
- 次いで議事に入り、座長に地元の石川県薬剤師会会長田中嘉太郎氏を推し、田中座長から会員の遠来参会をねぎらう挨拶の後、(1)本部報告について日本学校薬剤師会副会長永山芳男氏から、学校環境衛生基準を中心各地区学校薬剤師に対し準備に努力

- 3、日常職務に対する問題点
- 4、養護教員専任の指導主事の設置を要望する。

以上について協議しましたが、1、2の協議題については賛成。3の協議題は、養護教諭が教師であるためには職務に主体性を加え、雑用を排除し、系統立った教育の場をつくりだし、助言のみの職務に甘んぜず、後に続く人たちに魅力のある職場にしようという提案でしたが、あまり発言がなかつたのは、なぜでしょうか。4の提案については、それぞれ各県の実情に応じるといふ、以上が大体の経過でした。(安藤夏子)

を乞う要請あり、(2)全国ブロック別意見発表に移り、大阪、北海道、富山等から現状報告および意見の開陳あり、今後の全国学校薬剤師大会の開催運営について再検討をすることとし、(3)明年度大会開催地を三重県と決定、三重県学校薬剤師会を代表して加藤律三氏から、明年はもつと盛大に行なうよう努力する、ぜひご来県をねがいたいとの挨拶があつて議事を終了。

続いて来賓祝辞に入り、文部省体育局学校保健課長吉川孔敏氏、金沢大学薬学部部長黒野吾市氏、石川県医師会長岡田良介氏等からそれぞれ祝辞が述べられ、祝電の披露があつて最後に金沢大学薬学部教授三浦孝次氏の「加賀藩医菓の発達」と題する興味深い講演があつて、大会を終り大食堂において懇親会を開き、一同歓談の一夜をおくつた。


BCG

健保適用

明治製菓 東京・京橋2-8

潰瘍から お子様を守る!

抗生物質製剤のトップメーカーとして 15年の歴史
をもつ明治製菓が その品質を誇る軟膏



マイシリン軟膏明治

(ペニシリン・ストレプトマイシン合剤)

〈効能〉皮膚化膿性疾患・BCG
潰瘍・火傷・外傷等

〈包装〉10グラムチューブ入り100円

わが会の事業

- 地方学校保健会に「貴会の特記すべき事業の概要を」と求めたアンケートの回答である。
- ◇北海道 ①市町村学校保健会組織の育成。②学校保健に関する調査研究資料の刊行(予定)
 - ◇青森 ①ヘルスカーの運営(へき地校の教職員、児童生徒の健康指導)②へき地学校保健管理推進本部設置によるへき地対策
 - ◇宮城 ①各部会の発展育成。
 - ◇福島 ①へき地巡回健康診断実施、②「安全読本の発行(小・中校)」。③学校病予防講習会。
 - ◇茨城 ①健康手帳の発行。②会報発行。③7部会(校長・保主・養教・校医等三師・市町村教委部会)による事業計画推進。
 - ◇栃木 ①機関紙の発行(年4回)。②へき地学校健康相談(2カ所)。
 - ◇埼玉 ①健康優良児表彰。②学校保健活動状況調査
 - ◇よい歯のコンクール。④へき地学校病対策。⑤地区

私のやつた健康指導①

——中学校長として——
武田良三郎

生徒の中には、健康のとくにすぐれたものもあり、とくに劣つたものもあるのだから、これらに対して一律な健康指導をしても、実際に役立つまいと、私はまず考えた。そして強いものには強い健康指導法を、弱いものには、弱いものにむいた健康指導法を考えた。

強いものに対しては、強い体操をやらせ、柔道剣道をやらせ、登山などをやらせた。

それは終戦後まもない昭和二十三年頃のこと、機械体操の道具も町にはなく、体育器具屋に注文して作らせた。剣道防具なども、町の

保健会助成。⑥学校保健研究学校指定。

◇新潟 ①校長・保健主事研究会(県下4カ所)。②県学校保健指定校発表会(県下4校)。③保健主事執務手引き編さん中。

◇石川 第14回全国学校保健大会開催。

◇静岡 ①県学校保健大会(本年第11回)。②学校保健功労者表彰。

③地区学校保健研究発表会(3地区)④歯牙優良校表彰(県学校歯科医師会と共催)。⑤地区学校保健推進講習会。⑥会誌「学校保健のうごき」

年2回発行。⑦専門部会、中央講習会(代表者派遣)。

◇岐阜 ①県学校保健大会(第6

回は随分苦勞をしていたようであつた

谷川岳の第一回登山は昭和二十四年

であつたかと思ふが、あとにも先にも誰も歩いていないものはなかつた。

山中では私が先頭に立つて歩き、生徒は一步も先へは出させない。あ

ぶない所は、手をとって足をとりにして

やつた。登つた山は、谷川岳、八ヶ岳、甲斐駒、白馬、唐松、五竜、鉢

ノ木、三ツ保蓮華、槍、日光秩父の諸山その他であつた。

健康の条件としては、丈夫であるとい

うだけでだめである、フアイトがなくては役に立たない。それに

は登山やスポーツが一番よい。とくに睡眠や食糧の欠乏に耐えるという

点では登山に及ぶものはないと思う

。当時は、中学校で器械体操や登山をやらせるような学校はほとんどなかつたから、高校進学者の中には、体操で花をさかせたり、一年生で登山部のリーダーになつたりしたも

回)。②「学校保健」の発刊。

◇三重 ①財団法人組織として組織強化をはかり、昭和38年度から向う5ヶ年間に一五〇〇万円の基金の造成をはかる。②学校薬剤師会の協力により水質検査の巡回実施、工場

地帯における公害の影響を調査する

◇滋賀 ①県学校保健会——部会別協議会をもつて当面する学校保健

の諸問題を研究協議(大西輝彦)

◇京都 府学校保健大会開催。(11月28、29日、主題——「保健、安全

教育を強化推進するには」)

◇岡山 ①学校健康診断その他学校保健事業に対する助言。②学校保健に関する調査研究、③会員相互の連絡研修など。

◇広島 ①県学校保健大会(第13回—11月1日)。②青少年の健康を語る座談会開催(10月31日)

◇香川 ①学校保健中心校の設定(郡市1校)。②へき地学校歯科診療。③学校保健研究発表会の開催。

◇高知 ①へき地巡回診療の実施(安岡重寿)

◇愛媛 ①内部機構の整備に全力をかけ、来年度の発展を期している。発足後間もないので事業計画も本格化されるのは来年度。

◇佐賀 ①へき地学校移動健康相談。②県学校保健研究協議大会開催

③健康優良学校、優良児童並びに歯牙優良児童表彰。④文部省主催講習会等への派遣。⑤保健主事・養護教

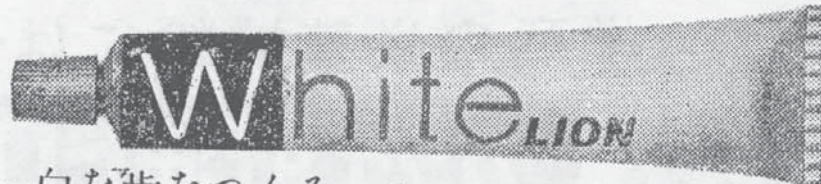
員部会の育成。

◇宮崎 ①研究会、講習会、大会等の開催。②健康診断判定基準の作成。③健康手帳の改訂。④学校環境

衛生調査(昭和39年度事業計画)

◇鹿児島 ①学校保健・安全大

新発売



マッ白な歯をつくる
マッ白な歯磨

ホワイト
ライオン

1000円

会の開催。②学校保健優良校健康優良児童の表彰。③保健主事・養護教員研修会の開設。④養護教員初任者講座開設。⑤児童生徒体力向上対策。

◇横浜市 ①学校保健環境の調査。②学童心臓病の検診。③う歯予防の推進。④健康手帳の活用。⑤学校安全対策。(五十嵐貞蔵)

◇名古屋市 ①名古屋市健康優良児童並びに歯牙優良児童表彰会。

日本学校保健会に対する希望

地方学校保健会 アンケート回答

◇北海道 ①日本学校保健会自身職能別団体代表と地域別団体代表とで組織するようにされては如何。②全国学校保健大会における宣言決議および問題点の処理解決に努め、学校保健の全国的推進を図りたい。

◇青森 ①へき地巡回車教台を購入し(国庫補助をうけて)へき地の多い地区を重点的に巡回してはどうか。このような現場を密着した事業の促進を考へてもよいのではないかと宮城 ①未加入県の勧誘に努力してほしい。

◇栃木 ①各都道府県保健会との緊密な連絡。②事業の拡大と活性化。

◇埼玉 ①特記すべきものなし。

◇新潟 ①全国4/5箇所講習会開催のこと。(各都道府県を中央によせるだけでは浸透性なし)

◇石川 ①積極的な事業(活動)を期待する。

◇岐阜 ①例年の大会において提出される協議題に対する資料的なもの(全国的な資料)を事前に知らせてほしい。

◇三重 ①大会における宣言決議事項を強力に推進していただきたい

◇京都市 ①加盟団体による協会組織を改め、40年1月より京都市学校保健会としての強力な発会を予定大会(22区で開催)。②よい歯の児童生徒・学校表彰。③健康生活優良児童・児童生徒表彰。④児童心臓検診調査。(宇野菊三郎)

◇神戸市 ①神戸市学校保健大会開催(11月28日)(和泉正忠)

◇来年度の大会には是非その経過願末をおきかせいただきたい。

◇京都 ①国庫補助を獲得して財源を確保し、学校保健推進の中核組織になつてほしい。

◇岡山 ①なし。

◇広島 ①講師団を構成して、積極的な指導活動、啓蒙活動を展開してほしい。②子どもの健康を増進する具体的な活動を、日本学校保健会が中心となつて全国的に展開されては如何であろうか。

◇香川 ①もつと文部省その他関係方面へ積極的に働きかけ、文部省と一体となつて行事を進めていただきたい。

◇佐賀 ①「学校保健」の発送に ついて、地域の実情に応じ、分括発送ができないか、5/10ぐらいに分けること。②文書は必ず県の事務局に送付願いたい。たとえば評議員会等の通知等は事務局経由のこと。

◇鹿児島 ①会報「学校保健」だけでなく、学校保健振興のための諸資料、統計、研究論文等を出してほしい。

◇名古屋市 ①なし。(館野久)



号を今年初頭再刊して全国の学校に配布して、本号で都合6回の発行で隔月発行の約は果たしたものの、定期月刊を目標にしていただけに、心残りの感が深い。

◇本会への希望のアンケート回答に、本会のなすべき事業についてのいろいろな注文がある。しかし本会の所期する事業は山ほど抱えてみて、所詮は肝腎のフアンドの問題がこれを阻むのである。これをどのようにか造成するためには、いつたいどうしたらよいか。国庫の補助とか助成を望む声もあるが、これはそう簡単に獲得できるといふようなものではない。

◇また地方で学校保健会の組織のないところ、したがつて本会への会費の未納のところもある。この組織の整備、ひいては会費の納入も、望むところで、懸案の一つではあるが、そのみをもつて本会事業のよりよき推進はできない。

◇そこで、どうしたらよいか、本会でも先般、知識経験者数氏の意見もきいたが、学校保健の現状から懸けはなれた意見も見られたと聞く。全国の学校保健関係各位の、背案をえた、実現可能な、そして効果的な施策というか、妙案を、ぜひともきかせていただきたいものだと思う。

のこともあつた。中には登山の専門家になつて、高校をやめてしまつたものもあつた。

当時私は「疲労と体液のペーハー(PH)との関係」という研究テーマをもつていたので、集団登山はこの測定に絶好のチャンスであつた。山中でも休むたびに全員のペーハーを測るのである。こちらも疲れていてペーハーどころではないのであるが、まんをしてやつた。下山してふもとにたどりついた時の測定などは、まことにづらい仕事であつた。

健康指導は、いやいややるようではとてもだめで、それ自身レクリエーションでなくてはならないと私は考へていた。今もそう考へている。私の健康指導は、追々に虚弱者に重点をおくようになった。(つづく)(武田良三郎)

購読料前金切れについて
一 有料配布方針一部変更
本紙第50号記念号を機とし有料配布を発表したが、その後お払込みの購読料一〇〇円は、本号をもつて前金切れとなつたのでお知らせする。第56号以降は、前号発表のとおり次のように配布方針を一部変更することになつたので、重ねてお知らせし、同時に今後の有料配布に、より一層のご協力をお願いしたい。

(1)都道府県市町村教育委員会および各学校保健会、公立小・中・高校には従前どおり全部に無料配布。
(2)個人購読希望者(学校医・学校歯科医・学校薬剤師その他学校教職員ならびに関係者)に対しては有料とし一カ年購読料を一五〇円として申し込みを受ける。

学童の栄養補給には……

カワイ肝油ドロップ

(学校用)一粒中ビタミン含量 A 3,000国際単位 D 300国際単位
その他 糖、カルシウム含有

河合製薬株式会社 東京都中野区野方町2丁目 電話 東京(385)3111番(代表)

よ化で定 収乳膜安 吸全皮力 消化殊効 消き特効